

1. 実施日 2024年12月8日(日) 9:30~10:30

注:通信時間など実施形態(ケース)により違いがあります。詳細は以下による。

2. 実施形態

(アマチュア無線非常通信訓練イメージ図参照)

- 1) 今年の県総合防災訓練は志摩市を三重県総合防災訓練本部会場として行われます。
今年に関しては①訓練本部会場においては志摩無線クラブと連携した形での訓練となります。
※ 志摩訓練会場はアマチュア無線連盟三重県支部と志摩無線クラブの訓練運用展示となります。
例年行なわれている、②県内全域通信訓練と同時進行の形になります。
※ 原則、県内アマチュア無線局(地域クラブまとめ局および個人局)との通信訓練は朝熊山局が集約します。
※ 地域クラブなどのまとめ局とは、県内各地のクラブで本件の訓練をまとめる局を言います。
- 2) 『朝熊山集約局』 = 朝熊山山頂 コールサイン: JJ2YJC (予定)
朝熊山山頂に、県内全域を対象とした『朝熊山集約局』を置き 7MHz/144MHz/430MHz帯での集約を行い、集約結果を県庁本庁舎に伝達します。
- 3) 『県庁集約局』 = 本庁舎/津市 コールサイン: JJ2YGT(予定)、D-STARは個人局
※ 県庁集約局は、50MHz帯およびD-STR(三重津430/439.170MHz)における通信訓練を担当します。
※ 朝熊山集約局で集約された結果の受信と、志摩訓練会場への伝達を行います。
※ 50MHz運用が出来る局は是非コールください。
- 4) 非常通信訓練では、通信困難地域からの参加として、439.04MHz 朝熊山レピータの使用も可としますが、直接波が使用出来れば直接波からの参加を願います。

3. 通信電文

ケース	交信対象局	伝達項目
①	クラブ組織内の個人局 ↓ 『まとめ局』	① コールサイン ② 名前 ③ QTH(市町名またはJCC/JCG) ④ 運用形態 / 固定(常置場所)または移動の区別 ⑤ 送信電力を送る。
②	クラブ組織に属さない個人局 ↓ 『朝熊山集約局』 または 『県庁集約局』	
③	①の『まとめ局』	個人局との訓練通信集計結果(=市町別の局数)を『朝熊山集約局』に送る。(例: ○○市 △△△、□□町 ▼▼▼)

4. 実施時間帯と周波数

- 1) 上記①の、クラブ組織内の個人局と『まとめ局』間の通信訓練は、集約局と違う周波数で訓練を実施してください。 訓練日時も、各クラブで自由に設定してください。
- 2) 上記②のクラブ組織に属さない個人局 および ③のまとめ局 は、下記①②のいずれかの集約局と通信訓練を行ってください。
(注:クラブ内でまとめ局を設け事前に通信訓練を行わない組織内の局も、③に含めます)

① 『朝熊山集約局』との通信

- ・ 9:30~10:30 VHF / 145.50MHz FM , UHF / 433.50MHz FM (非常通信周波数)
尚、該当周波数が他局が使っている等で使用出来ない場合は、メイン周波数で使用周波数を誘導アナウンスする場合があります。
- ・ 9:30~10:30 7.105MHz 付近 SSB (非常通信周波数)
- ・ 尚、ロケーションの都合等で、各集約局と直接交信出来ない場合は、朝熊山レピーター(JR2WA)439.04MHz の使用も試みて下さい

② 『県庁集約局』との通信

- ・ 9:30~10:00 50.10MHz 付近 SSB (非常通信周波数)
- ・ 10:00~10:30 51.50MHz 付近 FM (非常通信周波数)
- ・ 9:30~10:00 D-STR(三重津430/439.170MHz) ゲート越え含む

行動内容をまとめると、

- 1】まとめ局(=クラブ局またはクラブ組織のまとめ局)に属するアマチュア局は
事前に組織内で、まとめ局←→個人局 間で通信訓練をする
(時間帯・周波数はクラブ内で決めて通信訓練を行ってください)
- 2】まとめ局は
組織内個人局との通信訓練結果を集計の上、当日集約局へ伝達してください
尚、伝達項目はまとめ局が受けた個人局の、市町別の局数を伝達してください
- 3】いずれの組織に属さない個人アマチュア局は、
 1. 朝熊山集約局または県庁集約局と通信訓練を行ってください
伝達内容は①～⑤の項目を行ってください
 2. 使用周波数がうまく利用できないなどの理由で通信出来ない場合は、朝熊山レピーター(439.04MHz)を使う事も試みてください

2024年12月8日(日)

アマチュア無線非常通信訓練イメージ図

